社会福祉法人
大阪府障害者福祉事業団



こども発達支援センター風

令和8年度
茨木市障がい児通所支援事業所説明会



私たちの仕事は、365日、
障がいのある方たちの日々に向き合う仕事です。
幼児から高齢者まで様々な生きづらさを背負って
暮らされているみなさんとの日々は、
たくさんの気づきや学び、そして喜びに満ちたもの。
私たちは、そんな福祉(Fukushi)の「ヨロコビ」を、
もっとユニバーサル(Universal)に、
つまり「当たり前」にしていくネットワーク(Network)を
地域につくっていくことを日々、目指しています。

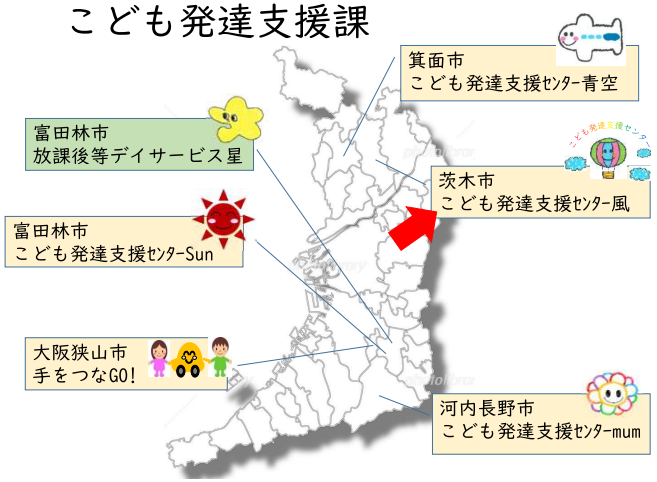
FUN365
Fukushi Universal Network

障がいのある人もない人も、日々笑い合える
喜びに満ちた毎日のために。
社会福祉法人 大阪府障害者福祉事業団

FUN365 社会福祉法人大阪府障害者福祉事業団



こども発達支援課



こども発達支援センター風

- 平成27年11月、茨木市南茨木多世代交流センター2階に開所
- 茨木市の委託を受け、個別療育、併用（グループ）療育、こども支援サポート事業等を実施

2階　南茨木多世代交流センター

1階　南茨木老人デイサービスセンター



風で主にしていること

- 個別療育

主には発達障がい等のある児童を対象にマンツーマンで療育を行う。

また、ご家族向けに年間10回の研修を実施。

※定員36人



- 併用（グループ）療育

幼稚園、保育所に通っている、発達にサポートが必要である児童を対象に小グループで療育を行う。

※定員20人程度

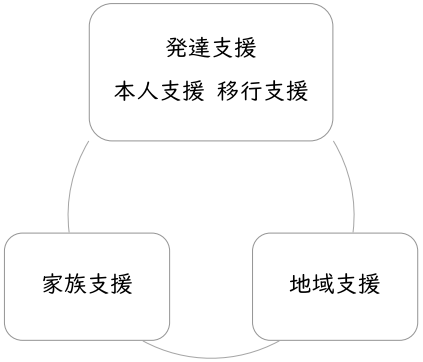
（4人程度×5グループ）



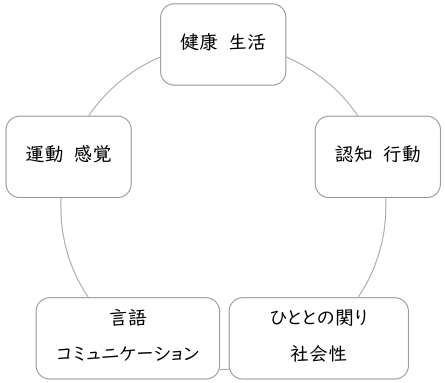
風で主にしていること



支援プログラム



5領域



個別療育とは

- 自閉スペクトラム症等のこどもを対象に、マンツーマンで療育を行う
- 就学前の幼児から小学4年生までの方が対象で親子通所
- 4月～翌年3月までの1年間の療育
- 1回1時間、月に2回（2週間に1回）程度の療育（年間20回程度）
  火曜日10時～11時、13時～14時
  水曜日10時～11時、13時～14時、15時～16時
  木曜日10時～11時、13時～14時、15時～16時
  金曜日10時～11時、13時～14時
- 定員36名
- 年間10回程度　ご家族向けの研修会

週間スケジュール 個別療育

		火	水	木	金	土
午前	10:00	個別療育等	個別療育	個別療育	個別療育 会議等 研修	併用療育
午後	13:00	個別療育等	個別療育	個別療育	個別療育 相談等	併用療育
	15:00	併用療育	個別療育	個別療育	併用療育	併用療育

療育の流れ（例） 個別療育

時間	活動
10:00～10:10	遊び
10:10～10:15	スタッフとお勉強
10:15～10:20	ひとりでお勉強
10:20～10:30	遊び
10:30～10:35	ひとりでお勉強
10:35～10:40	スタッフとお勉強
10:40～10:55	手洗い おやつ・歯磨き
11:00	帰る

療育内容 個別療育

- 身辺自立　着替え、食事、排泄関連等の相談アドバイス支援
- 学習ｽｷﾙ　評価やニーズに合わせながら将来も見据えて設定
- 行動管理　活動の見とおしや場面の切り替え等の支援
- 余暇ｽｷﾙ　興味関心から余暇を開発し、遊び方等の支援
- ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ　様々な場面設定を行い、スキル向上の支援
- ご家族支援　ご家庭でのお悩みや不安等の相談等

併用（グループ）療育とは

・保育所等に在籍し、発達にサポートが必要なこどもで、
　こども健康センター等の関係機関からの紹介されることが多い
・3歳児クラスから年長クラスまでの方が対象で親子通所
・通所開始月から1年間の療育
（例えば、令和7年7月からスタートした場合、令和8年6月末までの利用）
※年長クラスは当該年度末まで

併用（グループ）療育とは

・週１回、約１時間30分程度（年間40回程度）
①火曜日14時半～16時
②金曜日14時半～16時
③土曜日9時15分～10時45分
④土曜日11時15分～12時45分
⑤土曜日14時～15時半
※グループの人数等よって時間等は変わります
・定員　1グループ4人程度×5グループ

週間スケジュール 併用（グループ）療育

		火	水	木	金	土
午前	10:00	個別療育等	個別療育	個別療育	個別療育 会議等 研修	併用療育 9:15から
午後	13:00	個別療育等	個別療育	個別療育	個別療育 相談等	併用療育 11:15から
	15:00	併用療育 15:00から	個別療育	個別療育	併用療育 15:00から	併用療育 14:00から

療育の流れ（例） 併用（グループ）療育

時間	活動
15:00～15:30	遊び
	スタッフとお勉強
	ひとりでお勉強
15:30～15:45	はじまりの会
15:45～16:00	グループ活動
16:00～16:05	お茶タイム
16:05～16:15	おやこタイム（遊び）
16:15～16:30	おわりの会
16:30	帰る準備・帰る

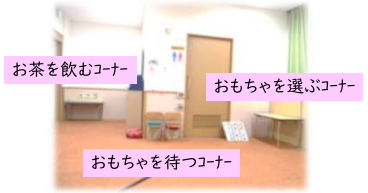
療育内容 併用（グループ）療育

- 身辺自立　着替え、食事、排泄関連等の相談アドバイス支援
- 学習ｽｷﾙ　評価やニーズに合わせながら将来も見据えて設定
- 行動管理　活動の見とおしや場面の切り替え等の支援
- 余暇ｽｷﾙ　興味関心から余暇を開発し、遊び方等の支援
- ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ　様々な場面設定を行い、スキル向上の支援
- ご家族支援　ご家庭でのお悩みや不安等の相談等

療育室（個別療育）の各エリアです



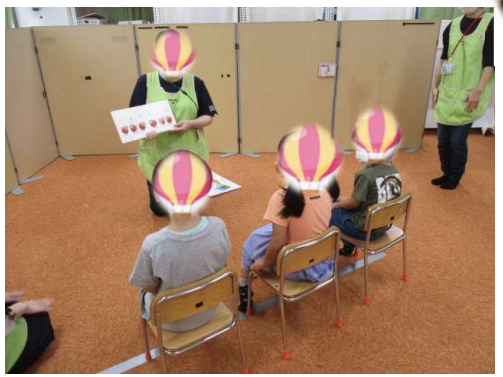
療育室（併用療育）のエリアです







はじまりの会





グループ活動









スケジュール

「一人ひとりに合わせた見とおしをもつための大切なツール」







スケジュール

「グループ療育でも使用しています」



スケジュール



遊びの様子



遊びの様子



遊びの様子



おべんきょう







↑
自立課題と対面課題→

ひとりでおべんきょう



左から右へ

おしまい
（終了箱）

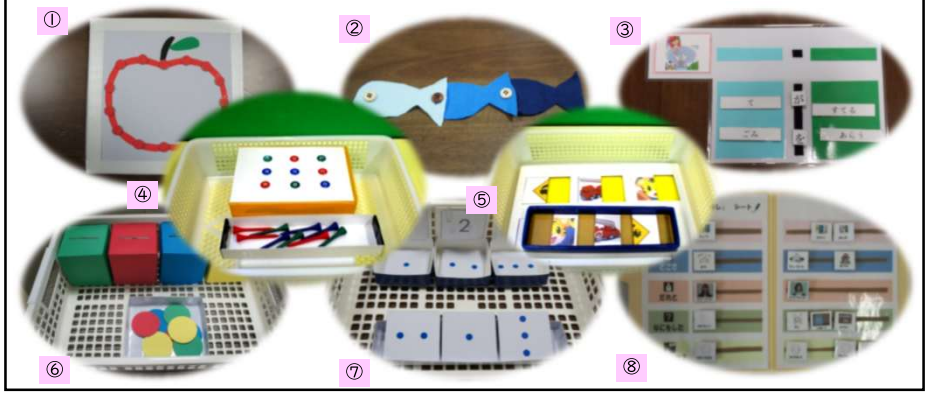
ひとりでおべんきょう



スタッフとおべんきょう



様々な教材



おやつ



はみがき



ご家族向け研修会

- 年間10回の研修（金曜日10:00～11:30）
- 研修テーマ（予定）
  - ○早期の気づきと発達子育て支援
  - ○こどもの困りごと
  - ○就学準備から就学後の支援について
  - ○環境がこどもの行動を支える
  - ○コミュニケーション支援のヒント
  - ○こどもの行動の理解と対応　など



募集について

- 個別療育
  １１月中に開始する予定ですので、お問い合わせください
- 併用（グループ）療育
  随時、受け付けていますので、お問い合わせください

※「療育ってどんなことをするの？」や「制度の仕組みがわからない？」、「引っ越してきたところで、いろいろ困っている」、「風のスタッフって、どんな人？」、「どんな場所でしてるの？」などのお問い合わせや施設見学などは随時、受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください

「風」が大切にしていること

「肯定的かつ具体的、端的に伝えること」
「こどもの興味関心に寄り添うこと」
「一人でできることをひとつでも多く身につけること」
「困ったこどもは、困っているこどもといった視点」
「療育はご家族との協働であること」
「専門性を日常に活かす視点」
「怒らないけど、こどものためになるなら譲らない」
「決めつけないこと」
「こどもの理解者の一人であること」
「目的と手段を誤らないこと」
「誠実かつ実直であること」



ご覧いただき、ありがとうございます

